

## 公立保育園の給食における異物混入について

令和2年2月3日、海老名市立柏ヶ谷保育園の給食で提供された「すき焼き」に異物が混入した。園児、職員が食べようとした際に、違和感を感じたため吐き出したところ、ペーパータオルのようなものを発見した。現時点では、健康被害の報告はない。

1 発生日時

2月3日（月）11時20分ごろ

2 発生場所

海老名市立柏ヶ谷保育園（海老名市東柏ヶ谷2-14-6）

園長 五十嵐 さつき

園児数 109名

3 事故の内容・経緯など

午前8時30分調理開始。午前10時45分園長検食を実施。この時は、異常は見られなかった。その後、午前11時10分より順次喫食開始。午前11時20分、1歳児クラス職員のすき焼きの中に小さな固まりがあるのを発見し、園長へ報告。すでに園児は喫食を進めていた。

4 異物の概要

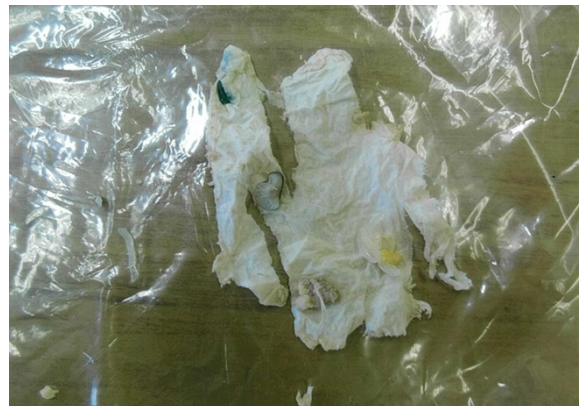
ペーパータオルと思われる古紙

5 当日の献立

ごはん、すき焼き、  
みそ汁、マスカットゼリー

6 原因

原因は、現在確認中。



◎この件に関するお問い合わせ

海老名市 保健福祉部 保育・幼稚園課 電話046・235・4824

◆◆◆海老名市市長室シティプロモーション課広報係（電話 046・235・4574）◆◆◆Ebina City◆◆◆